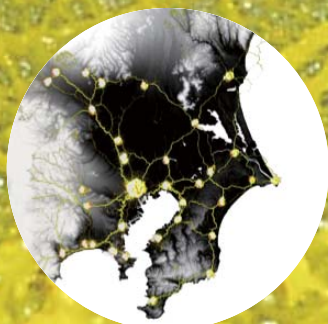


粘菌の賢さを探る

単細胞生物である粘菌がなぜ賢いか？



粘菌、路線を形成



粘菌、迷路を解く

講師 中垣 俊之

公立ほこだて未来大学
教授



最も原始的な生命体である単細胞生物が、実はなかなか賢いことがわかってきました。迷路の最短経路を探し出せますし、もう少し難しい幾何学的なパズルでも答えをみつけます。このような単細胞の行動にみる「賢さ」についてお話しします。実験に用いた生物は、真正粘菌モジホコリの変形体という巨大なアメーバ様生物です。あまり耳にすることの無い生き物ですが、実はそこらの森にありふれています。一見するとパンに塗り広げたマヨネーズのような姿形をしていて、もちろん脳も神経もありませんが、そこはやはり生き物ですから、粘菌は粘菌なりの必死の生活を営んでいます。どれほどの賢さか、そしてその賢さがどのようなしくみで実現されるのか、についてお話しします。

開催日

2011年
11月28日 月 16:30~

会場 岡崎コンファレンスセンター(岡崎市明大寺町字伝馬8-1)

主催：大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 分子科学研究所
共催：財団法人 豊田理化学研究所
お問合せ：岡崎統合事務センター 総務課 TEL：0564-55-7125 forum@ims.ac.jp
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地

分子科学フォーラム

市民の方々に分子科学やその他の分野の第一線の研究成果をわかりやすく紹介する講座で、1996年に開講し年4回(2008年までは年6回)開催しています。

詳細はwebサイトをご覧ください。



会場の案内

名鉄名古屋本線岡崎駅下車、南(改札出て左側)に徒歩約10分、または名鉄バス①番乗り場から竜美丘循環で岡崎高校前下車徒歩2分。公共交通機関をご利用ください。



世界化学年 2011
分子科学研究所は世界化学年の趣旨に賛同しております。
<http://www.iyc2011.jp/>



